

トヨタ博物館で堺市ヒストリックカー・コレクションを展示します －世界的に希少な BMW 車が登場－

堺市が所有する堺市ヒストリックカー・コレクション（以下、ヒストリックカー）が、トヨタ博物館（愛知県長久手市横道 41 番 100）で展示されます。

本市が所有する歴史的・希少的価値のあるヒストリックカーの魅力を発信する取組をトヨタ博物館と共同で実施することにより、効果的な活用・PR を図ります。

なお、本展示は令和 7 年 7 月に締結した堺市ヒストリックカー・コレクションの活用・PR に関する協定に基づき、実施するものです。

1 展示概要

（1）トヨタ博物館での常設展示

展示期間	令和 7 年 9 月 2 日（火）～令和 10 年 10 月 1 日（日）	
展示場所	トヨタ博物館 クルマ館 3 階	
展示車種	 BMW2002 Turbo（並行輸入車）	世界初のターボチャージャー搭載の量産車で最高速度は時速 200 キロメートルを超えた。「小さくて速い箱」と言われた 02 シリーズの頂点にあたるモデル。当時はオイルショックで、その影響もあり生産台数は僅かなため現在でも人気のモデル。

（2）トヨタ博物館でのエントランス展示

展示期間	令和 8 年 1 月 27 日（火）～令和 8 年 3 月 29 日（日）	
展示場所	トヨタ博物館 クルマ館 1 階エントランス	
展示車種	 BMW328 ロードスター	BMW ファンなら誰でも一度はステアリングを握ってみたいと思う戦前の BMW 社の最高峰スポーツモデル。卓越した操縦性と動力性でレースでは無敵を誇り、BMW の名と独特のグリル（キドニーグリル）を世に知らしめた。

		BMW 社の戦後を代表するスポーツカーで多くの魅力を秘めたモデル。また、その美しさは数ある BMW 社のプロダクションモデルの頂点に立つ一台で、世界で最も美しいロードスターの一台である。
	BMW507 ロードスター	

施設の開館時間など、詳細は以下のトヨタ博物館ホームページをご覧ください。

<https://toyota-automobile-museum.jp/>

2 堺市ヒストリックカー・コレクション

～ドイツの工業技術への憧憬と夫婦の思い出が残した名車たち～

堺市は、1993 年に世界的にも貴重な BMW クラシックカーのコレクションの寄贈を受けました。このコレクションは「カメラのドイ」で知られる株式会社ドイの創業者、故・土居君雄（どい・きみお）氏が生涯をかけて収集されたもので、ドイツの工業技術に対する敬意と熱意が込められています。寄贈は、土居氏の妻である故・満里恵（まりえ）氏によって行われました。満里恵氏は新婚時代を堺市西区浜寺で過ごされており、その良き思い出が寄贈のきっかけとなりました。

当コレクションには、トヨタ博物館エントランスにて展示される BMW 社の最高峰スポーツモデル「BMW 328 ロードスター」や、世界で最も美しいと称される「BMW 507 ロードスター」のほか、現存数が極めて少ない商業車「BMW F79 スリーホイーラー」など、希少な車両が多数含まれています。

詳細は以下の堺市ホームページをご覧ください。

https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/bunka/art_kanrenjigyo/histriccar/index.html

3 堺市ヒストリックカー・コレクションの活用・PR に関する協定の概要

協定名称	堺市とトヨタ博物館との堺市ヒストリックカー・コレクションの活用・PR に関する協定書
協定締結先	トヨタ博物館（愛知県長久手市横道 41 番地 100） 館長 榊原 康裕
協定締結日	令和 7 年 7 月 22 日（火）
主な内容	トヨタ博物館におけるヒストリックカーの展示や PR に関すること
その他	協定の詳細は以下の堺市ホームページをご確認ください。 https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/bunka/art_kanrenjigyo/histriccar/toyotamuseum.html

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：文化観光局 文化国際部 文化課 電 話：072-228-7143 ファックス：072-228-8174
----------------------------	---